

(様式4-2-2)

総合点数算定表(直接入力版)

本様式で提出される場合は、別紙3「総合点数の算定方法について」を参照の上、(A)～(D)の点数、及び総合点数を算出してください。
また、算定した総合点数は「様式4-2」へも記入してください。

(1) 有資格者数

人数は、延人数で計算してください。(複数の資格を持つ場合は、それぞれの資格でカウントすること。)

下表に資格名の記載のない技術者については、資格名欄の空白に項目を作成してください。

なお、下表で記入欄が不足する場合は、資格名欄の空白に「別紙一覧表のとおり」と記入し、該当する技術者の一覧表を別に添付してください。
技術者の一覧表については、任意様式とします。

(ア)		(イ)		その他	
測量士	人	測量士補	人	2級土木施工管理技士	人
1級建築士	人	2級建築士	人	不動産鑑定士補	人
建築設備士	人	建築積算資格者	人		人
構造設計1級建築士	人	1級土木施工管理技士	人		人
設備設計1級建築士	人	その他の1級施工管理技士	人		人
技術士(土質及び基礎)	人	RCCM(土質及び基礎)	人		人
技術士(鋼構造及びコンクリート)	人	RCCM(鋼構造及びコンクリート)	人		人
技術士(河川砂防及び海岸)	人	RCCM(河川砂防及び海岸)	人		人
技術士(道路)	人	RCCM(道路)	人		人
技術士(上水道・工業用水道)	人	RCCM(上水道及び工業用水道)	人		人
技術士(下水道)	人	RCCM(下水道)	人		人
技術士(地質)	人	その他のRCCM	人		人
その他の技術士	人	補償業務管理士	人		人
	人	土地家屋調査士	人		人
	人	不動産鑑定士	人		人
	人	司法書士	人		人
	人	地質調査技士	人		人
	人	環境計量士(濃度)	人		人
	人	環境計量士(騒音・振動)	人		人
	人	その他の環境計量士	人		人
	人		人		人
	人		人		人
	人		人		人
(ア)合計	人	(イ)合計	人	その他合計	人

(ア)の合計数値 × 5 + (イ)の合計数値 × 2 = (ウ)

※(ウ)欄に記載の合計数値に応じ、別紙3の(表2)を参照して点数を算出してください。 → (A) 点

(2) 営業年数

※申請契約業種におけるものを記入してください。

申請契約業種の営業開始時期 令和・平成 昭和・大正	年 月	(エ) <input type="text"/> 年
---------------------------------	-----	----------------------------

※(エ)欄に記載の営業年数に応じ、別紙3の(表3)を参照して点数を算出してください。 → (B) 点

(3) 業種別年間平均実績高

※1:申請契約業種とするものの欄に“○”をしてください。

※1	契約業種 (単位:千円)	直前2年度決算(①)	直前1年度決算(②)	平均実績高③:(①+②)/2
①	測量			
②	建築設計・監理			
③	地質調査			
④	補償コンサルタント			
⑤	建設コンサルタント			
⑥	土地家屋調査等			
⑦	不動産鑑定			
⑧	環境調査			
	合計			(オ)

※(オ)欄に記載の金額に応じ、別紙3の(表4)を参照して点数を算出してください。 → (C) 点

(4) 自己資本額

(単位:千円)	直前決算時 ①	剰余(欠損)金処分 ②	小計 ③(①+②)	決算後の増減額 ④	合計 ③+④
払込資本金 (うち外国資本)	()	()	()	()	()
準備金・積立金					
次期繰越利益(欠損)金			(カ)		
合計					

(カ) / (オ)※(3)を参照 × 100 = (キ)

※(キ)欄に記載の数値に応じ、別紙3の(表5)を参照して点数を算出してください。 → (D) 点

(5) 総合点数

(A) × 5 + (B) + (C) × 3 + (D) =

(総合点数) 点